

(4月28日追記) 第一種特定原産地証明書発給システムの UTF-8 (BOM 付き) 対応について

2022年4月21日

2022年4月28日追記

日本商工会議所

第一種特定原産地証明書発給システムは、SHIFT-JIS 形式の文字コードを使用しておりますが、今般、将来的な一層の電子化に備え、文字コードを UTF-8 (BOM 付き) 形式に変更するため、下記のとおりシステム更新を行います。

なお、本システム更新に伴うメンテナンス作業のため、2022年4月29日(金)00:00AM～5月2日(月)08:00AM までの間はシステムにアクセスすることができません。予めご承知置きくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 変更内容

システム全体(各ページや TSV 出力データ)で使用する文字コードを「SHIFT-JIS」から「UTF-8 (BOM 付き)」に変更する。(※UTF-8N ではありません)

2. 影響 (TSV データ出力)

システム更新後、発給申請画面から出力する TSV データは「UTF-8 (BOM 付き)」形式になります。環境により、この TSV データをメモ帳や Excel で表示する際や、他のシステムに取り込む際に文字化けが発生する可能性がありますのでご注意ください。

なお、~~TSV データでの発給申請時は、従来どおり SHIFT-JIS 形式の TSV データもご利用いただけますので、影響ありません。~~

【2022年4月28日追記】

発給申請時において SHIFT-JIS 形式の TSV データを用いて入力する場合は、お使いの環境によって一部の項目で文字化けが発生する可能性がございます。ただし、本現象はデータ形式を UTF-8 (BOM 付き) 形式に変換してから入力することで回避されます。

本現象の確認を受け、申請者様に十分な確認期間を確保したうえでシステム更新を行うため、UTF-8 (BOM 付き) 対応のシステム更新日を5月23日(月)に後ろ倒しさせていただきます。

※発行申請画面下部の「TSV データ出力」ボタンから出力する TSV データは、UTF-8 (BOM 付き) 形式となります。

3. システム更新日

—2022年5月2日(月)—

2022年5月23日(月)

4. システムメンテナンス期間

2022年4月29日(金)00:00AM～5月2日(月)08:00AM

※システムにログインできませんので、ご承知置きください。

※システム更新日の変更に関わらず、メンテナンスは実施いたします。

以上